

令和元年度 2 学期終業式の話

令和元年 1 2 月 2 4 日 (火)

先日の情報モラルに関する講演会では、講師の先生から 9 4 3 校の 1 0 番に入ると、褒めていただきましたが、いつも皆さんの態度には感心させられると同時に、感謝の気持ちで一杯です。

2 学期を振り返ってみると、大変な猛暑の中での学年全体練習そして体育会、学年での合唱コンクールや文化発表会、備南東新人大会や県秋季大会、2 年生はチャレンジ・ワークなどなど、大きな行事がありました。皆さんは、クラスで、学年で、全校で、また、部活で、それぞれの行事や大会に一生懸命取り組み、大きな成果を挙げてくれました。本日のおびたしい表彰状の数々がそれらを物語っています。

また、表彰状だけではありません。ここに話を聞いているすべての皆さんが、日々の学習や生活において、西中学校に貢献をしてくれました。そして、大きく成長してくれたと思います。皆さんの表情から分かります。ありがとう。

私は、悪いことがない学校が、よい学校ではないと思っています。よいことがいっぱい起こる学校がよい学校で、そうなってほしいなと思っています。陸橋で、お年寄りの荷物を持ってくれたと、感謝のお電話もいただきました。

9 0 0 人近い生徒がいれば、いろいろなトラブルも起こります。みんなで解決し、乗り越えていくことができる学校に、西中学校がなれたらいいなと思います。すでに、なっているのかもしれませんが・・・。

そうなるためには、何が必要か。今年引退した野球選手で、私と同じ名前のイチローという選手がいます。彼が永年、現役を続けてすごい記録を残したのは、彼が、心から野球が好きだったからだと思います。「この〇〇が好きだ」ということぐらい、人を動かすエネルギーになるものはないと思います。

野球が上手になりたければ、野球が好きになればよい。勉強ができるようになりたければ、勉強が好きになればよいのです。原理は同じです。面白いところやその魅力、もっと言うと、自分ができるところ、自分のよさを見つけられる人は、充実した生き方ができる幸せな人です。

3 年生は、これから自分の進路を決めていく大切な時期に来ています。私が 3 年の担任をしていたとき、「この学校はあなたのためにある。あなたが行かなくて、だれが行くのか。」と励ましたことがあります。その生徒の「服飾デザインが好きだ」というよさを信じていたからです。

3 年生だけではありません。1 年生、2 年生の皆さんも、進路を決めるとは、自分のよさに気づき、それを生かす選択をするということです。3 年になってからというよりも、今からはじめることが大切です。自分のよさを見つける冬休みになることを期待しています。